



子どもの貧困対策

参加費無料  
オンライン同時配信！

# 四国フォーラム

2025年9月5日(金) 13:00~17:00

徳島市万代町 1-1

会場：徳島県庁 11 階講堂 JR 阿波富田駅徒歩 5 分

(公共交通機関の御利用にご協力ください)

## ◆基調講演 伊藤 涼子さん

(こども家庭庁 支援局家庭福祉課企画官ひとり親家庭等支援室長)

## ◆調査発表 あすのば給付金受給者実態調査 四国地区の集計報告

## ◆パネルディスカッション

「こどもの貧困解消へ 地域でどう取り組むか」

【パネラー】

徳島県：山下 真也さん 一般社団法人うみのこてらす 理事

香川県：伊澤 貴大さん 一般社団法人もも 代表理事

愛媛県：野中 玲子さん シングルマザー交流会松山 代表

高知県：田中 きよむさん 高知県立大学 社会福祉学部 教授

【コーディネーター】

木村 直子さん 鳴門教育大学 大学院学校教育研究科 准教授

## ◆分科会 (会場参加の方のみ)

【コーディネーター】岡田 あかねさん 特定非営利活動法人 YOU & ゆう 理事長

主催：公益財団法人あすのば 共催：徳島県

後援：こども家庭庁、香川県、愛媛県、高知県、徳島県教育委員会、徳島県社会福祉協議会 (申請中)

協力：一般社団法人うみのこてらす、ソーゾーリンク株式会社

助成：公益財団法人キリン福祉財団



参加申込はこちらから  
または裏面申込用紙を  
FAX でお送りください



FAX 03-6277-8519

ウェブサイトからお申込いただけます⇒

WEB [www.usnova.org](http://www.usnova.org)



## 子どもの貧困対策 四国フォーラム 参加申込書

日時 2025年9月5日(金) 13時～17時

会場 徳島県庁 11階講堂 (徳島県徳島市万代町 1-1)

オンライン (Zoom) 参加も受付中  
(前日までに Zoom の ID・パスコードなどメールでご案内します)

参加費 無料

☐ 会場参加 / ☐ オンライン参加

ふりがな  
お名前

ご所属・お肩書

お住まいの都道府県・市町村

電話

FAX

E-mail

### 【四国フォーラム開催にあたって】

当法人では、設立から一昨年までに「全国 47 都道府県キャラバン」を実施してきましたが、このキャラバンでの地方自治体・支援団体とのつながりをさらに発展させ、県を超えて地域ブロックでのこどもの貧困解消に向けたさらなる取り組みが大切だと考えています。

貧困課題を抱える子ども・若者の声から見えてくる「絶望の連鎖」を断ち切るために必要なことを議論する予定です。さらに、実効性の高い自治体のこども支援計画の改定・策定や施策拡充などにつなげたいと考えています。

### これまでの開催※参加者は会場・オンラインの合計

|                 |                  |          |    |     |
|-----------------|------------------|----------|----|-----|
| 第1回 関東甲信越ブロック集会 | : 2023年11月21日(火) | 参加者 151人 | 会場 | 東京都 |
| 第2回 九州・沖縄フォーラム  | : 2024年2月27日(火)  | 参加者 127人 | 会場 | 福岡県 |
| 第3回 関西フォーラム     | : 2024年7月16日(火)  | 参加者 161人 | 会場 | 滋賀県 |
| 第4回 東北フォーラム     | : 2024年10月25日(金) | 参加者 90人  | 会場 | 宮城県 |
| 第5回 中国フォーラム     | : 2025年2月14日(金)  | 参加者 153人 | 会場 | 岡山県 |

### 【公益財団法人あすのばについて】

子どもの貧困対策法成立から2年後の2015年6月19日に設立した「公益財団法人あすのば」は、2025年に10周年を迎えました。「子どもの貧困対策」から「こどもの貧困解消」へ。こどもたちがあきらめない社会を目指して、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体への中間支援、③物心両面での子どもたちへの直接支援の3つの柱の事業を実施しています。

これまでに、高等教育無償化・「子どもの貧困対策法」から「こどもの貧困解消法」への改正・大綱改定・コロナ禍での低所得子育て給付金などの政策提言が実現。「入学・新生活応援給付金」など困窮世帯への各給付金の支給(28,093人に10億9608万円給付)などの事業をすすめてきました。

また、もうひとつの大きな特徴は、こどもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せないこどもたちの声を大切に作る運営に務めています。全国各地の子ども・若者委員が中心となり、子ども・若者の声を直接、政治や行政に伝え、さまざまな政策の実現につなげています。